

2021年1月18日

報道関係各位

株式会社 Goolight
一般財団法人日本笑顔プロジェクト

重機・四輪バギー × ドローン・映像をマッチング 特殊機能の相互連携で地域の災害時支援強化へ

株式会社 Goolight（長野県須坂市：代表取締役社長 丸山康照）と、一般財団法人日本笑顔プロジェクト（長野県小布施町：代表 林 映寿）は、2021年1月18日に「災害時における相互支援に関する協定」を締結しました。

災害時において、（株）Goolight は、無人航空機（ドローン）等による撮影や映像の提供を行い、また、（一財）日本笑顔プロジェクトは、そうした映像を参考に全地形型対応車（四輪バギー）や重機を活用した災害支援を行い、それぞれの特性を活かした災害支援の強化を図ります。

また、非常災害時に備えるため、両団体は、平時から情報交換や手順を共有するほか、重機や全地形対応車（四輪バギー）、無人航空機（ドローン）の円滑運用に向けた研修を実践するなど、相互の協力関係の醸成に努め、より一層、地域の皆様に安心安全をお届けできる体制を確立いたします。

報道関係者の皆様におかれましては、この機会に貴媒体でご紹介いただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



左：日本笑顔プロジェクト 林代表 右：Goolight 丸山社長



令和元年東日本台風時 Goolight が対応したドローンによる被災地の撮影



笑顔プロジェクトが所有する災害支援バギー

◆株式会社 Goolight <http://www.goolight.co.jp>

1989 年 8 月開局。長野県須坂市・小布施町・高山村をエリアとするケーブルテレビ局。「顧客感動度ナンバーワン宣言」のもと、テレビ、インターネット、IP 電話、光コラボ「ながの光」サービスなどを展開。2018 年から自然エネルギーをベースとした地域新電力会社「ながの電力」にも参画。これまでに日本ケーブルテレビ連盟主催のベストプロモーション大賞をはじめ、番組アワード、地方の時代映像祭、4K 徳島映画祭など各賞を受賞。産学官連携事業やシティセールスプロモーション、地域コンテンツの海外展開など地方創生事業を幅広く展開している。2019 年に開局 30 周年を迎えた。

◆一般財団法人 日本笑顔プロジェクト <https://egaonowa.net/>

2011 年の東日本大震災をきっかけに発足。笑顔でいればその笑顔は連鎖しやがて復興地に届く。そう思い、赤ちゃんでもご年配者でもできる「笑顔」をかかげ、復興支援はじめる。2011 年 4 月以降、東北復興地の宮城県女川町へ 2 年間ほぼ毎月通い復興支援活動や小学校での学習支援を行い、現在も交流が続いている。2019 年 10 月の令和元年東日本台風では大きな被害があった千曲川河川敷の農業用地へ重機による廃土作業に尽力。重機オペレーターの養成なども力を入れている。2020 年 12 月と 2021 年 1 月に発生した、関越道・北陸道の雪害立ち往生に対し、四輪バギーとスノーモービルで支援活動を行った。現在、自衛隊、NEXCO、国交省とも連携をしている。

<本件に関するお問合せ>

株式会社Goolight／メディア推進本部 山岸、鈴木 TEL：026-246-1222 E-mail：media@goolight.co.jp
一般財団法人日本笑顔プロジェクト／代表 林 映寿 TEL：026-247-3924（浄光寺内）